

団体名	札幌中国語医療通訳グループ							
事業名	中国人留学生のための医療通訳サポート事業							
実施期間	平成29年5月1日～平成30年1月31日							
場 所	札幌市とその周辺の医療機関等							
参加者数	外国人留学生 及びその家族	その他外国人	日本人学生	医療関係者	通訳スタッフ	大学関係者	来場者等	合計
	156			185	320			661名

<実施内容>

1、留学生やその家族からのメール依頼により、札幌市内の医療機関等で通訳サポートを行った。診療科は歯科、歯冠修復科、口腔内科、産科(産科病棟を含む)、婦人科、小児科(小児科病棟を含む)、皮膚科、耳鼻科整形外科、形成外科、泌尿器科、消化器内科、区役所窓口、保健センター、行政機関セミナーに同行し通訳サポートを行った。特に妊娠中の依頼が増え、妊婦健診、分娩、産後の指導、産後の健診、家庭訪問の通訳のほか、分娩時のため昨年度に作成した「入院のタイミング」、「入院中のスケジュール」の日本語資料の中国語訳を渡した。また、依頼を受けて、予防接種に関する病院への問い合わせと調整を行った。他機関では区役所窓口で出産後の手続きに同行しサポートした。国際プラザ母子保健セミナーについて対象の留学生にメールで発信し、参加した留学生家族へ資料の中国語訳を作成して渡し、通訳サポートを行った。

2、研修会、ミーティングを定期的に行い、通訳に必要な知識を学び、また、それぞれが実践から学んだものをメンバーに還元した。

医療用語集(財団法人中国残留孤児援護基金による)、「実用医学漢語(・臨床編)産婦人科」中国での医学留学生のための教本を使用し、医療場面での中国語表現を学んだり、厚生労働省医療通訳者育成カリキュラム「医療通訳テキスト」を使用し、読み合わせしながら実際の通訳場面の振り返りを行った。また、中国人医師より通訳同行に必要な医学知識「うつ病」「新生児」「分娩直後」「歯科」の講義を受けた。それぞれの講義で中国語での医学知識の他、中国で行われている治療や検査などについての考え方の違いや、中国語表現を学んだ。ミーティングでは通訳報告を通して患者への通訳に必要な情報を交換した。

<記録写真>



医師の医学講義



当グループのチラシ



ミーティング

<参加者からのコメント>

匿名(中国)/原文中国語表記

日本語のわからない外国人にとって非常に大きなサポートになりました。日本での生活がよりスムーズになりました。医療機関でのさまざまなコミュニケーションにおける不安を解消してくれました。

匿名(中国)/原文中国語表記

通訳のみなさんは無償で通訳サービスを提供してくれた上、念入りに準備して細やかに接してくれました。本当に感激しました。これからもみなさんにがんばっていただきたいですが、あまり無理をなさらないでください。